[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

中村消防次長。 〔消防次長 中村淳一君登壇〕

○消防次長(中村淳一君)

お答えいたします。

市長答弁にもありましたように、県の指針によりまして、食料品ですとかは目安として持っておりますが、ベッド等については、今のところ持ってございません。

以上でございます。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

田中議員。

○7番(田中立一君)

各5か所にあることは分かってはいても、今後、やはり安心して災害に備えていくためにも、その辺、ある程度の目安のようなものはあっていいんじゃないのかなと思うし、またそれが、あれだったら他の地域との連携だとか、そういったこともしっかりマニュアルもあるのかもしれませんけれども、そういう対応もお願いして、私の一般質問を終わります。

以上です。

○議長(古畑浩一君)

田中立一議員の質問が終わりました。

2時15分まで休憩といたします。

それでは、暫時休憩です。

〈午後2時05分 休憩〉

〈午後2時15分 開議〉

○議長(古畑浩一君)

休憩を解き、会議を再開いたします。

次に、池田七菜議員。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。 〔1番 池田七菜君登壇〕

○1番(池田七菜君)

糸魚川の未来を魅せる会の池田七菜です。1期目、精いっぱい努めてまいります。

それでは、発言通告書に基づき、一般質問をさせていただきます。

- 1、子育て支援と教育について。
 - (1) (仮称) 駅北子育て支援複合施設整備計画の見直しの議論が続いていますが、市長のお考えを伺います。

- (2) 近年の市内出生数の推移と産前産後サポート事業、産後ケア事業の実績について伺います。
- (3) 令和8年度より国の施策にて全国一律での小学校給食費の無償化が実施される見通しとなりました。市として独自に中学校、保育園・幼稚園の給食費を無償化する計画はあるか伺います。
- (4) 令和7年2月に「糸魚川市学びの多様化検討委員会」により「学びの多様化学校(不登校特例校)」の設置について提言がなされました。学びの多様化学校の設置における今後の計画を伺います。
- 2、市内にある「道の駅」について。
 - (1) マリンドリーム能生について。
 - ① 能生マリンホール、海の資料館越山丸、マリンミュージアム海洋、能生海洋公園(荒崎キャンプ場含む)は、指定管理の更新時期となっておりますが、令和6年度の実績と今後の目標や課題について伺います。
 - ② マリンドリーム能生周辺整備計画についての進捗状況と今後の予定について伺います。
 - (2) 親不知ピアパークについて。
 - ① 指定管理の更新時期となっておりますが、令和6年度の実績と今後の目標や課題について伺います。
 - ② 施設の老朽化が進んでいると思われますが、具体的な整備計画があるか伺います。
 - ③ ピアパーク周辺整備計画は策定されたのか、計画の展望はあるか伺います。

以上、1回目の質問とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

久保田市長。 〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長(久保田郁夫君)

池田議員のご質問にお答えいたします。

1番目の1点目につきましては、現計画での建物建設は中止し、既存建物の解体を進める中で、 汎用性のある利活用案を検討してまいります。

2点目につきましては、市内出生数は近年、減少傾向でしたが、6年度は前年度と比較し、 12人増の147人でした。

産前産後サポート事業については、6年度から一部を民間事業者へ委託し、49回の実施で、延べ718人の利用がありました。

また、産後ケア事業は、4年度から順次実施しておりますが、6年度の実績としては、通所型が33人、延べ70回、訪問型は30人、延べ68回の利用であり、宿泊型は、2人で9日間の利用がありました。

3点目につきましては、国の動向を注視してまいります。

4点目につきましては、子供たちの成長や学びのニーズに寄り添い、地域の人材などと連携した 学びの場を可能な範囲でつくっていく必要があります。

その一つの選択肢として、学びの多様化学校の設置に向け、児童生徒の置かれている状況や利用 ニーズの把握などを行い、学校設置に必要な検討を進めております。 2番目の両施設は、当市の集客が見込める重要な観光施設であると捉えており、施設の充実を図る必要があると考えております。

1点目の1つ目につきましては、能生マリンホールは2,199人、海の資料館越山丸は施設の 老朽化により現在休止中、マリンミュージアム海洋は141人、荒崎キャンプ場は1,694人の 利用であり、老朽化に伴う改修が今後の課題となっております。

2つ目につきましては、6年3月に計画を策定したところであり、地元地区や関係団体と協議を する中で優先順位をつけ、実施してまいります。

2点目につきましては、施設全体で約8万8,000人の利用でありました。施設の老朽化が進んでいることから、整備計画の策定が必要と考えております。

以上、ご質問にお答えいたしましたが、再度のご質問によりましては所管の部・課長からの答弁 もありますので、よろしくお願いいたします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

質問1の(1)から順番にお伺いしたいのですが、先日の市長からの説明や本議会での保坂議員 や利根川議員に対する市長の答弁もお聞きして、予定地には、屋内遊戯場といったものは建設され ないということでよろしいのでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

お答えいたします。

これまでの一般質問の市長答弁でもお答えしておりますとおり、現計画での建物の建設は中止し、そちらの計画地については、汎用性のあるものをということでございます。

屋内遊戯施設につきましては、既存施設の利活用を含めて、ただいま検討しているといったところでございます。

以上です。

○議長(古畑浩一君)

議長から申し上げますが、マイクのほうをなるべく顔の中心につけてしゃべっていただきたい、 質問者、答弁者ともに。その方々によって聞こえ方が全然違うんでね、なるべく分かりやすいよう に発言していただきたいと思います。

それではどうぞ。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

ありがとうございます。

既存施設での屋内遊戯場の設置や運営について、早急に取りかかるとおっしゃっておられましたが、予算はどのように確保していく予定なのでしょうか、教えてください。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君) お答えいたします。

○議長(古畑浩一君)

暫時休憩いたします。

〈午後2時24分 休憩〉

〈午後2時25分 開議〉

○議長(古畑浩一君)

それでは休憩を解き、会議を再開いたします。

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

大変失礼いたしました。

既存施設を利用した屋内遊戯場の建設につきましては、現在のところ補助金等、確定しているものはございません。

ただ、今後もそういった部分の有利な財源がないかといったところについては、探してまいりたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

子育て支援施設できるということで、楽しみにしていた方がたくさんいらっしゃいます。

ただ、施設が、建設が見送りになったと聞くとすごく残念、がっかり、子育て世代のことを見限られたなどと感じる方がいらっしゃると思います。しっかりと納得させてくれるような、子育て世代が希望を持てる説明を、これから市長がタウンミーティングなどを行っていくと思うんですが、そのときにしていただければと思っております。

私のほうから、いま一度なんですが、屋内遊戯場の必要性についてお伝えさせていただきたいと 思います。

市内に住む子育て世代の方の声をお伺いすると、糸魚川で子育てすること自体は、満足度はある程度あるように感じられます。自然が豊かで過ごしやすいこと、ママ同士のコミュニティがあること、18歳までの医療費が無償であることなど、周辺環境や助成制度が整っている、そういうふう

に思っておられる方いらっしゃいます。

ただ、皆さんが口をそろえて言うのは、屋内で遊べるところがないということです。保護者の方、もちろん晴れていたら公園へ行って、思い切り体を動かして遊ばせたい。でも雪の日、雨の日は、それがかないません。さらに、夏の猛暑日も屋外で過ごすのは難しい。むしろ危険な日もあります。でも、それなら上越市にこどもセンターがあるし、お隣の富山県も屋内の遊び場、充実しているところたくさんあります。少し足を伸ばせば遊べるところがあると言われるかもしれません。でも、市内、糸魚川市にあることに大きな意味があると思います。

屋内遊戯場は、保護者同士のコミュニケーションの場でもあります。計画の見送りの説明の際、 靏本教育長もはっきりとそうおっしゃってくださいました。市内にそういった場があることで、同 じ地域に住む方と同じ地域に住んでいるからこそ同じ悩みを抱える方と、悩みだけでなく、あの公 園がお勧めだとか、あのお店は子供連れでも居心地がいいとか、屋内遊戯場の必要性について何度 も繰り返し議論されているとは思うんですけれども、いま一度お伝えさせていただきます。

屋内遊戯場に求めるものとしては、やっぱり広い、体育館ぐらい広い場所、子供たち元気があり 余っているのでそれを発散できるような動き回れるスペースが欲しいという声があります。また、 赤ちゃんと幼児、小学生も一緒に連れていける、そしてお互いが安全に過ごせるような場所を造っ ていただきたいと思っております。計画などこれからになるかと思いますが、ぜひそれを基に計画 していってほしいと思います。よろしくお願いいたします。

では、(2)の質問に、2回目の質問に入りたいと思います。

出生数が増加したということは大変喜ばしいことだと思うのですが、何か理由があると思われま すか、お伺いいたします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

お答えいたします。

先ほど市長答弁にありましたように、令和6年度の出生数147人ということで、前年度、令和5年度に比べて増加はしております。

ただ、明確な理由ということでは、なかなかお答えするのは難しいとは思っておりますが、例えばコロナ禍が明けて2年程度経過する中で、市民生活が徐々に戻ってきているといったところも理由の一つかもしれませんけれども、いずれにしましても全国的に出生数が減少している中で増加したということについては大変喜ばしいことというふうに受け止めているところでございます。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

私も、理由は1つではもちろんないと思うんですけれども、室橋課長おっしゃったように、コロナ回復というのもあると思うんですけれども、私は産前産後サポート、産後ケアの充実があるとい

うことが、理由の一つでもあると思います。

産後ケアを利用している方の声をお聞きすると、いつもお世話になっているとか、本当に助かっていると楽しそうに満足した表情で話されています。

また、糸魚川総合病院、産後ケアセンターラ・マドレの方たち、実際に産後ケアに携わっている方たちは、本当に熱心にママと赤ちゃんのことを大切に思って取り組んでくださっています。産後ケアの事業は、まだ始まったばかりで利用できる期間も、生後何か月までとか、1歳未満までとか、短いとは思うのですが、需要は高まってくると思います。宿泊もまだまだ少ないようですが、これからどんどん知ってもらって、活用して利用してくださる方が増えていくと思います。ママの負担がない、少ないことはもちろんですが、事業者の方も継続できるように事業助成というか、補助をできる限り行っていってもらいたいと思いますが、いかがでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長 (室橋淳次君)

お答えいたします。

産後ケアですとか産前産後サポートについては、民間の事業所さんから今ご協力をいただいて、対応いただいている部分がございます。これまでの市の母子保健事業だけでは、なかなか不足する部分等を補っていただいているものというふうに思っております。今の産後ケア事業につきましても、単純な比較になりますけれども、6年度に147人出生した中で、実際、利用されている方がまだ30人程度、宿泊型については、先ほど市長答弁にありましたとおり2人というような状況がございます。これにつきましては、以前、産後ケアは、本当に家族の支援が受けられない方とかそういった方に限るというような趣旨で始まったところなんですけども、今はそういったことは全く関係なく、どなたでも受けていただけるといったところの制度になっておりますので、市内で出産、お生まれなったお子さん、お母さんどなたでも利用いただけるような体制づくりに、今後また努めてまいりたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

ぜひこれからも産後ケア充実していってもらいたいと思います。全てのママに産後ケアをという ことをモットーに活動していらっしゃいますので、皆さん本当に使っていってほしいと考えていま す。

それでは、次の質問に移りたいと思います。

給食費無償化についてなんですけれども、国の方針が、まだ明確に定まっていないということで はあるんですが、もしかして無償化が実現できない可能性はあるんでしょうか、お伺いします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

室橋こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

お答えいたします。

国のほうの対応方針というのが、まだ明確に示されておりませんので、市のほうで無償化ができる、できないといったところはちょっとこの場ではご答弁できませんけれども、国の示された内容を踏まえて、やはり一番の問題・課題は、財源といったところかなというふうにも思っておりますので、そういったところを踏まえながら検討はさせていただきたいと思っております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

今回は、小学校の給食費無償化の見通しということなんですけれども、糸魚川市では、中学校の 給食の無償化について予算をつけることは難しいのでしょうか、お伺いします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

お答えいたします。

今、池田議員ご質問の趣旨は、来年度から国が先行して小学生、小学校をということで、それに併せて中学校も市独自でというご質問の趣旨かと思いますけれども、7年度歳入ベースで行きましても中学校、中学校の生徒分だけでも、5,500万円から6,000万円くらいの給食費の費用負担がございますので、そういったところの財源をどうするかといったところが課題になってくるというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

財源確保はすごく難しいことだとは思うんですけれども、無償化が難しければ、現在、市も負担している金額が、先ほど近藤議員の答弁の中であったと思うんですが、その金額を増やすですとか、あと村上市では、物価高騰支援としてなんですけれども、今年の4月から7月の小・中学校の給食費が無償になるとのことです。そのように数か月間だけでも無償化を実施するなど、できることがあれば、ぜひ取り組んでもらえたらいいなと思っております。

保育園や幼稚園の給食については、いかがでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

こども課長。 〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長(室橋淳次君)

お答えいたします。

幼稚園・保育園の給食につきましても、やはり課題となるところは同じく財源といったところかなというふうに思っておりますので、学校のほうの給食無償化と併せて、そういった部分の負担軽減といったところは今後も考えていかなければいけないというふうに思っているところではございます。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

保育園や幼稚園の給食の無償化というのは、全国的にも取り組んでいる自治体、とても少ないと 思われます。

しかし、そこを無償化できるのであれば子育てしやすいまちに、また一つ近づけると考えております。

では、(4)の質問に移らせていただきたいと思います。

学びの多様化学校についてなんですけれども、それは、学校の在り方検討委員会の中で検討されると思われますが、今年、今年度の設置はいつ頃になるのか、また、構成員はどのような形になるのか、現時点であれば、お伺いいたします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

小川こども教育課長。 〔こども教育課長 小川豊雄君登壇〕

○こども教育課長(小川豊雄君)

お答えさせていただきます。

具体的な時期については、ただいま検討中でございますが、今年度のできるだけ早い時期、夏ぐらいをめどにできればいいかなというふうに思っておりますが、まだ、具体的なところは固まっておらないというような状況でございます。

構成委員につきましては、外部委員を含めて構成する予定にしております。これまでの経過を知ります昨年度の在り方検討委員会のメンバーやPTA関係者、あるいは当事者の会のメンバーからも一緒に参加していただいて、検討していただければというふうに思っているところでございます。以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

ぜひこの検討委員会で前向きな協議をなさっていただければと思っております。

続いて、学びの多様化学校についてなんですけれども、上越市では、令和8年4月から学びの多様化学校開校される予定と聞いております。使用される建物は、この3月に閉校となった学校跡地

のようなんですけれども、当市においてはどのような設置予定、設置場所の予定、検討されているか、今の時点で分かることがあれば、お伺いいたします。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

小川こども教育課長。 〔こども教育課長 小川豊雄君登壇〕

○こども教育課長(小川豊雄君)

お答えさせていただきます。

設置予定地なんですけれども、現在、利用ニーズ等の把握を行い、施設の位置や施設規模、通学 方法などについても検討し、設置予定地を検討していくというふうに考えておって、先ほどの検討 委員会の中で議論していくことになるかと思っております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

具体的にどんな場所がいいなというのは、あるんでしょうか、教えてください。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

小川こども教育課長。 〔こども教育課長 小川豊雄君登壇〕

○こども教育課長(小川豊雄君)

お答えさせていただきます。

具体的にというふうになりますと、あくまで学びの多様化学校ということになりますので、ある程度、学校の要件を満たした場所が適当かというふうに考えております。例えば、ただ部屋があればいいというのではなくて、保健室ですとかそういったものが必要であるとか、様々な要件がございますので、そういったものを勘案しながら、検討していきたいというふうに考えておるところでございます。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

ある程度、学校の機能を持ったものということなんですけれども、現在のひすいルームや能生ルームのように、施設の一部を使用するようなイメージではないということでしょうか。そういった 1 室で始めて、小さく始めて最終的にちょっと学校の機能があるような建物に移動というか、していくようなことはできるものなのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

小川こども教育課長。 〔こども教育課長 小川豊雄君登壇〕

○こども教育課長 (小川豊雄君)

お答えさせていただきます。

もちろん条件が合えば、施設の一部利用ということも可能かと思います。そういったことも含めまして、様々な面から検討していきたいというふうに考えているところでございます。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

施設の検討については、承知いたしました。

実際に通う児童生徒についてなんですけれども、不登校特例校ということは、自ら望んで、特に 不登校じゃないという子供たちでも、その学校へ進学するというのはできないということなんでしょうか、教えてください。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

こども教育課長。 〔こども教育課長 小川豊雄君登壇〕

○こども教育課長(小川豊雄君)

お答えさせていただきます。

学びの多様化学校という学校の性質から考えますと、基本的に不登校の生徒を対象にするという ことになるかと思っております。

ただ、不登校傾向の生徒なども対象とするということも検討していきたいというふうに思っているところでございます。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

分かりました。ぜひハードルというか条件を決め過ぎずに、登校することに少しでも不安とか違和感を感じたら学びの多様化学校が選べるような仕組みにしていっていただければと思っています。学びの多様化学校は、この時代に絶対に必要なものだと思います。ただ施設を探したり、条件などいろいろと悩ましいことがあるかと思いますが、順調に計画が進められるように期待しております。

あと、中学生メインで計画されていくとは思うんですけれどもぜひ小学生も通えるような検討を していっていただければと思っております。

では、質問2に移りたいと思います。

道の駅、(1)マリンドリーム能生についてなんですけれども、先ほど市長答弁にあったように、 越山丸についてなんですけれども、先に、いわゆる能生マリンドリームはメイン施設、カニですと か鮮魚、飲食店になるとは思うんですけれども、海洋公園なども道の駅として大切な要素であるの で、今回お伺いしたところでございます。

それで、1点お伺いしたいのが、海の資料館越山丸についてなんですけれども、道の駅マリンド リーム能生のシンボルの一つだと私思っております。現在、中に入れないということなんですけれ ども、今後、改修などして、また利用できるようになるのか、今後どうなっていくのか、あれば教 えていただきたいと思います。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

高野能生事務所長。 〔能生事務所長 高野一夫君登壇〕

○能生事務所長(高野一夫君)

お答えいたします。

海の資料館越山丸につきましては、コロナ禍である令和3年度につきましては全てお休みをいたしました。令和4年度、実際に運営を開始しようとしたんですが、中の施設点検をしたところ、老朽化が激しく進んでおり、入館者を入れるには非常に危険を伴うということから、実際には、現在休館というような状態になっております。現時点では、修繕をするには相当な経費が見込まれていることから、今後どのような形で取り扱っていくのか、検討する時期に入ってきているというふうに思っております。

ただ当面、何か議員おっしゃられますようにシンボルとなっておりますことから、ちょっとさびが目立つようなところは、2年前にもやったのですが、高校生等のボランティアを入れる中で少しでも見栄えがよくなるように取り組んでまいりたいというふうに思っております。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

本当に、越山丸、大きくてどんとしているので、写真を撮られる方もたくさんいると思います。 そのように、ある限りはきれいな状態で、できる限りそこにいてほしいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

続いて、②番、マリンドリーム能生周辺整備計画についてなんですけれども、短期、中期、長期のスケジュールがあったと思いますが、現在、道の駅エリア整備計画では、駐車場の再編ですとか国道8号線の出入口の整備等の計画があると思われますが、進捗状況はいかがでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

高野能生事務所長。 〔能生事務所長 高野一夫君登壇〕

○能生事務所長(高野一夫君)

お答えいたします。

マリンドリーム周辺の計画でいいますと、やはり現在、駐車場が少し足りないという状況もありますし、国道の出入りが、状態がよろしくなくて、多くお客様が集まる時期に国道が渋滞するようなことが起こっておりますので、そういったことをまず解消するのが重要かというふうに思っております。

計画の中では、短期的なものとしましては、東側のほうの出入口の整備、また中長期的なものとしましては、中央の出入口の整備、また西側の出入口の整備が予定されておりますし、それに付随することで、駐車場の再配置等の計画もされておりますので、この後、関係する国土交通省ですと

か、交通安全を担当する警察等と協議をする中で進めてまいりたいというふうに思っております。 「「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

今年もゴールデンウイーク、かなりマリンドリームにぎわっていて渋滞のようになっていたと聞いておりますので、できる限りで進めていっていただければと思っております。

また、それに伴ってなんですけれども、道の駅敷地内にあります、すぱーく能生、B&Gプールの今後の施設の在り方についても課題になってくると思うんですけれども、そちらの施設の在り方について、協議・検討は進んでいるのでしょうか、お伺いいたします。

「「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(古畑浩一君)

山岸福祉事務所長。 〔福祉事務所長 山岸千奈美君登壇〕

○福祉事務所長(山岸千奈美君)

すぱーく能生について、お答えいたします。

すぱーく能生自身は、社会福祉協議会の所有となっておりますが、現時点では、社会福祉協議会と、あと主に活動利用されておりますゲートボール連合の皆様と協議をしておりまして、その結果としましては、老朽化も進んでいて、雨漏りもある状況でありますが、修繕を繰り返しながら、今ある施設を使いたいということで継続利用というふうになっております。とはいえ老朽化のほうはかなり進んでいる状況がございますので、引き続き協議を進めていきたいというふうに考えております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

山本教育次長。 〔教育次長 山本喜八郎君登壇〕

○教育次長(山本喜八郎君)

それでは、私のほうからB&Gプールの今後の在り方につきまして、お答えさせていただきます。まず、B&Gプールにつきましては、平成元年の6月にオープンして以来35年以上が経過し、鉄骨の老朽化が進んでおりまして、令和6年度に屋根部分の鉄骨を切断いたしまして、現在、上屋がない状態で運営をしているところでございます。

また、利用につきましては、一般利用だけではなく、保育園や小中学校の授業にも利用されているところでございます。

そのような状況を踏まえまして、今後につきましては、場所等の移設も含めて、能生地域のプール全体の在り方について、考えていきたいなというふうに考えております。

また、マリンドリーム能生の整備計画等も併せまして、早めに検討のほうを進めてまいりたいというふうに考えております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

先ほどの越山丸もそうなんですけれども、施設は時間がたてば老朽化してきますし、時代や環境によって利用形態も変わってくるのは当然のことだと思っております。道の駅全体として捉えながら、B&Gプール、すぱーく能生が、それぞれの運営元や利用している団体、個人、学校や保育園なども、できるだけお互いが納得できるような施設の在り方を協議していただければと思います。

では、次の質問に移りたいと思います。

(2) の親不知ピアパークについてなんですけれども、①実績、今後の目標についてのところで、ホームページやチラシには、マリンスポーツが楽しめると書かれているんですが、現状はいかがなんでしょうか、教えてください。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

仲谷青海事務所長。 〔青海事務所長 仲谷充史君登壇〕

○青海事務所長(仲谷充史君)

お答えいたします。

現状、今、親不知ピアパークにおいては、マリンスポーツというのは以前ダイビングスクールなどが行われておりましたが、今現在は行われていないという状況で確認しております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

ほぼ今、休止しているということなんですけれども、復活すれば大きな魅力になってくると思いますので、ぜひ働きかけていただければいいのかなと思っております。

②番についてなんですけれども、おさかなセンターとレストピアの建物は、建てられてから時間がたっているように思われます。改修の予定、予算についてどのようにお考えでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

仲谷青海事務所長。 〔青海事務所長 仲谷充史君登壇〕

○青海事務所長(仲谷充史君)

お答えいたします。

今現状の整備計画については、市長のほうから答弁を申し上げたとおり、今現在はできていない という状況になっております。

そういった中で、レストピアにつきましては、平成元年、それからおさかなセンターについては、 平成2年に建てた建物ということで、かなり老朽化のほうをしておりますので、そういった整備に ついては必要なものとは考えております。

ただ、平成元年度に建てたときの整備費を勘案しますと、レストピアで約5,800万円、それ

からおさかなセンターで約7,500万円という費用がかかっているのも事実です。この費用については、今後、もし建て替えるという話になった場合については、今の現状等を考えると、倍以上の費用がかかるということになっておりますので、そういったものも含めながら、今後の検討をしていかなければいけないというふうに考えております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

大変厳しい状況ということは理解いたしました。ですが、利便性とかお客様の過ごしやすさなど 考えて、今後も検討していっていただきたいと思います。

それから、トイレが傷んでいるとの声がよく聞かれるようなんですけれども、そちらについての 今後の予定は、どのようなものでしょうか。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

青海事務所長。 〔青海事務所長 仲谷充史君登壇〕

○青海事務所長(仲谷充史君)

お答えいたします。

トイレにつきましては、傷んでいる箇所については逐次修繕をさせていただいておりまして、私 どものほうで聞いておる声としましては、やはり施設が老朽化していること、それから洋式化され ていないトイレがあるということで声をいただいております。

そういった声を踏まえまして今後の整備計画を立てる中で、予算的なものもございますけども、 やはり一番あそこの施設で改修を急がなければいけないと思われるのは、もしかしたら道の駅とい う機能性も考えて、トイレではないかなというふうに考えておりますので、そういった点も念頭に 置きながら、今後、計画のほうを進めていきたいというふうに考えております。

以上です。

[「議長」と呼ぶ者あり]

○議長(古畑浩一君)

池田議員。

○1番(池田七菜君)

トイレがきれいなところだと、寄ってみたいなとか、そういうふうに思うことも、思える一つの要素だと思っております。私もドライブが結構好きで、道の駅とかサービスエリアとか、よく寄ったりするんですけれども、そういう飲食店とかの楽しさとかも含めてなんですけれども、施設の過ごしやすさなど、大きな要因になってくると思いますので、ぜひトイレが優先課題ということなので、トイレだけでもきれいにしていっていただければいいのかなと、取り急ぎはそのように思いました。

市民の方から、もし改修があるタイミングがあれば、ビーチリゾートのような雰囲気に、民間事業者にプロデュースしてもらえたらいいのにという夢のあるお話をお伺いしました。

私も、実際にピアパークを訪れまして、それぞれの施設で働いている方皆さん、本当に気さくで、それだけでも、その人たちと話すだけでも、それだけでもまた来てみたいと思えるようなところだと思いました。ピアパークにもっと人が訪れてほしい、もっと魅力的な場所になってほしいという気持ちを持ってくださっている方が、たくさんいるように思います。そんな方たちの声を受け取って、ピアパークの今後の計画を考えていってほしいと思っております。

ではこれで、私の一般質問を終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。 〇議長(古畑浩一君)

池田議員の一般質問が終了いたしました。 それでは、本日はこれにとどめ、延会といたします。 皆様、大変ご苦労さまでございました。

〈午後2時58分 延会〉

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

議員

議員